

・報告（４） 函館朝市協同組合連合会における取組みについて

同連合会において、商環境の活性化・介護予防・地域交流の推進を合わせ持った、独自事業『おでかけリハビリ』の取組みが進んでいることから、これについてお知らせする。

1 取組みの内容

函館朝市が有する多目的スペース（朝市ひろば2階）や、大型の商業施設等を活用し、理学療法士の監修による介護予防に資する体操や、飲料品・化粧品メーカー等と連携しての、お茶の入れ方・美容等に関するレクリエーションを実施するほか、参加者に当該店舗での買物を楽しんでいただくものである。

2 取組みの背景

函館朝市は元々市民の台所であったが、現在では『函館朝市＝観光地』というイメージが定着している。同連合会では、朝市本来の姿として、市民にもっと利用していただきたいと考えているが、現在は高齢化の進行により、買物に不自由な方が多くなっているほか、店員と利用客との交流が減少している状況にある。

このようなことから、同連合会では、地域貢献の視点で賛同する会社を募り、上記の取組みを始めたものである。同連合会は、この取組みを市内だけに止まらず、全国的に広めたいと考えており、将来的には、このような取組みを行う自治体同士でのユニバーサルツーリズム（※）に結び付けることも視野に入れている。

※高齢や障がい等の有無に関わらず、誰もが気兼ねなく参加できる旅行

3 同連合会が取組みに求める効果

商環境の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな（または昔の）顧客の掘り起こしによる、利用客の増 ・関係者（法人・個人）とのネットワークの構築・強化 ・地域貢献による企業価値の向上
介護予防	<ul style="list-style-type: none"> ・体操やレクリエーション等による高齢者の身体機能の向上 ・買物やコミュニケーションによる身体機能の維持、認知症の予防
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> ・店員や参加者同士のコミュニケーションの増 ・参加者同士の日常的な交流への波及

4 当課と同連合会との関わり

同連合会では、この取組みの主意はあくまでも地域貢献であり、公的財源に頼らない仕組みを構築することを目指している。ただ、取組みの中に介護予防・地域交流の要素があることから、当課ではその意を汲み、後方支援をさせていただいており、取組みのPRを目的とした説明会の周知や、参加者が体操・買物を行う際の見守り役として、くらしのサポーターの派遣等を行っているところである。